

コア通信 Vol.59

2021年
3月発行

花の便りに心をはずませる季節になりました。
音楽の便り「コア通信」最新号のお届けです。

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節に合うおすすめの1曲

3月 どこかで春が

1923年に発表された唱歌。作曲の草川信は「夕焼け小焼け」、「汽車ポッポ」なども生み出した。厳しい冬を超え、あちこちで感じられる春の息吹を歌っている。

4月 ダンデライオン～遅咲きのたんぽぽ

1983年原田知世4枚目のシングル。
本人主演のミュージカル「あしながおじさん」の主題歌であり、同年8月に作詞作曲を手掛けた松任谷由実もリリースしている。少女が成長していく姿を歌ったバラードである。

QRコードから
演奏が聴けます



心に響く一曲「田園／玉置浩二」

1996年7月21日に発売された玉置浩二の11枚目のシングル。オリコンチャート最高位2位を獲得。玉置自身が出演したドラマ「コーチ」の主題歌として起用された。昨年末の紅白歌合戦ではオーケストラバージョンを披露し、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。ベートーヴェンの交響曲第6番「田園」がアレンジに取り入れられているという、2曲の「田園」の共演で話題となった。

僕がいるんだみんないるんだ

愛はここにある

君はどこへもいけない

(日本音楽著作権協会(出)許諾 第2101732-101)

トピックス バレンタインコンサート

2/14、恒例のバレンタインコンサートを六本木のバードランドで開催致しました。昨今の情勢により客席は半分に減らし、席には1席ごとパーテーションを立てての開催となりました。

そんな中で行ったのが、初の試みのライブ配信！

全国から多くの皆様と同じ時間を共有することが出来ました。

開催に至るまでは、運営、奏者ともに時間をかけ検討してきましたが、こんな時でも音楽を止めてはいけないとの想いから開催に至りました。

ご来場・
ご視聴、
ありがとうございました！



今までとは違ったスタイルのコンサートでしたが、少しでも我々の音楽が皆様の心に寄り添えたら幸いです。

Vol.2 ジャズ

音楽ジャンル基礎知識シリーズ

ニューオリンズは、アメリカの都市となる以前はフランスやスペインの支配下という複雑な歴史背景から、ヨーロッパの音楽的素地がありました。さらに港町という土地柄、多くの人種が集まり、アフリカから連れてこられた多くの黒人奴隷達が過酷な労働を強いられました。

その時の怒り・不満といった感情を表現する手段として用いた音楽が労働歌・ブルースへと発展しました。アメリカの奴隷であった黒人音楽に、西洋の白人音楽が加わって生まれた悲劇の歴史が生んだ美しい産物こそが、「ジャズ」と言われています。

時代ごとに異なるジャズの音楽性

1870年代 ラグタイム

アフリカ系アメリカ人のピアノ奏者によって酒場で演奏されていた音楽の様式。シンコペーションを多用したリズムカルな旋律が特徴。

1910年代 ディキシー ランドジャズ

ブラスバンドの行進曲、ラグタイム、ブルースが融合して成立した音楽。複数の管楽器が絡み合い演奏する作風が特徴。

1930～40年代 スウィング

世界大恐慌が発生し、絶望感の中、未来への希望を期待し、陽気で娯楽性の強い大衆音楽。ビッグバンド全盛時代。

1940～50年代 ビバップ

細かいコードチェンジと複雑で抑揚のついたメロディーが特徴。即興演奏がメイン。

1960年代 フリージャズ

調性、楽器奏法など制約を取り払った自由を求める最もジャズ的なスタイル。



【ジャズといえば、どんな曲？】

「聖者の行進」「A列車で行こう」「シング・シング・シング」
「ムーンライト・セレナーデ(グレン・ミラー)」「クレオパトラの夢」
「枯葉」「Waltz For Debby(ビル・エヴァンス)」

♪ 編集後記 ♪

季節の中で一番好きな春がやってきました。春に生まれる名曲も多く、今年はどんな曲と出会えるのか、楽しみですよ♪最近では、インスタやTikTokなどのSNSからヒット曲が生まれることが多いので、アンテナを張り巡らし、コア通信でもご紹介できたらと思っています！楽しみにしてくださいね。♪きんぎょ♪

急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。

サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町3-13-21

クレストコート保谷403

TEL:042-421-7150 FAX:042-422-0894

HPアドレス: <http://www.so-koa.jp>

